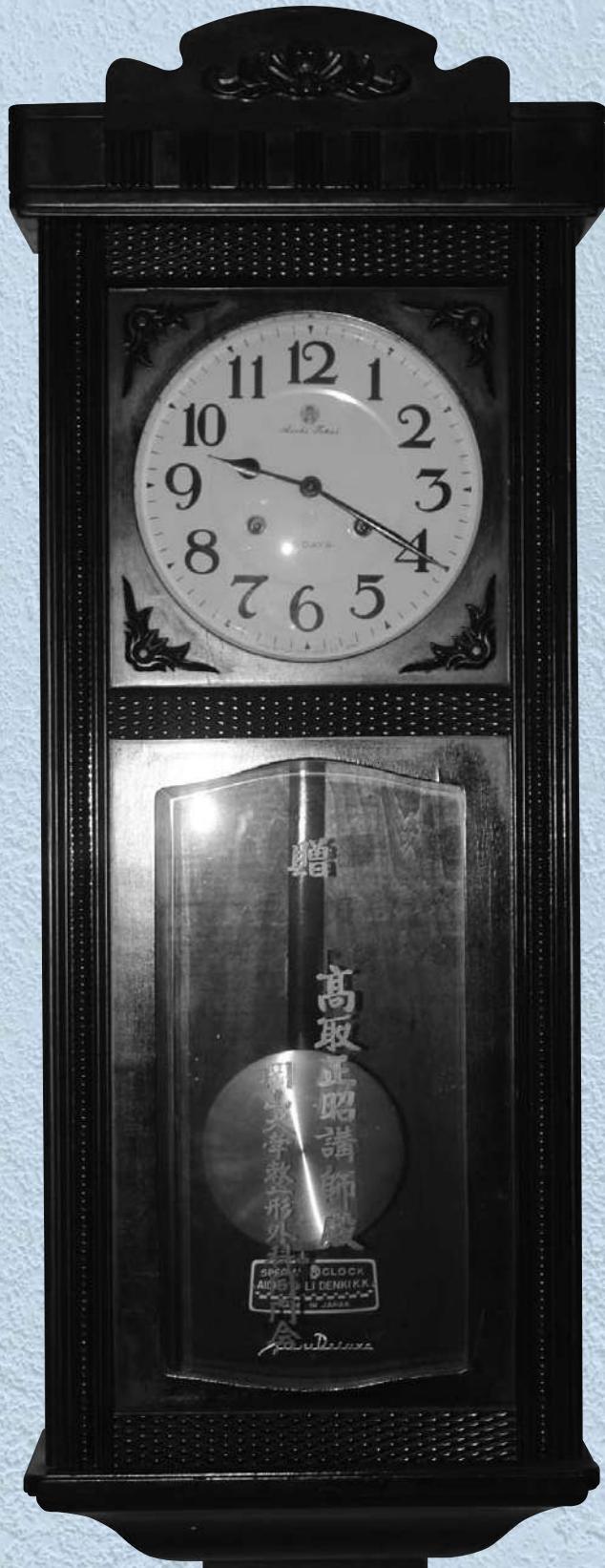


こころ通信

2022年
7月
Vol★100



半世紀の
時を刻んだ
柱時計



*故高取正昭氏が開院時に岡山大学整形外科同窓会より寄贈された柱時計



社会医療法人 盛全会

岡山西大寺病院

〒704-8194 岡山市東区金岡東町1丁目1番70号
086-943-2211(代表) 086-943-2212(FAX)
<http://www.saidaiji-hp.or.jp>

岡山西大寺病院 創立50周年



岡山西大寺病院は開院50周年を迎えました。

本日、7月1日は、当院の開院記念日です。皆様の多大なるご支援のお陰をもちまして、50周年という節目を迎えることが出来ました。

半世紀の永きにわたり、当院を育ててくださいました多くの患者様、職員そして関係者の皆様に心より御礼を申し上げます。

昭和47年7月1日に西大寺中野の地に、故高取正昭氏が整形外科の病院として「西大寺整形外科」を開設したのが始まりです。

これからも「医療介護の町づくり」をスローガンに、地域から愛される、そして信頼される医療・看護・介護の提供を心掛けてまいる所存でございます。皆様方の一層のご支援をお願い申し上げます。

敬具

社会医療法人盛全会

岡山西大寺病院

理事長 小林直哉

歴代就任院長

昭和47年
(1972)



初代院長 高取 正昭先生

平成6年
(1994)



2代目院長 那須 亨二先生

もう50周年ですか！あああ…60年前に日本から僕を含めた3人でニューヨーク大学に行って、リハビリテーションという考え方を学びました。日本には浸透していなかったリハビリテーションという考え方を川崎病院に取り入れました。その考え方をもって、西大寺病院の院長もしてましたなあ。難しい手術ではなかったけど、股関節だけでなく、たくさん手術しました。忙しかったし、何件手術したか覚えていないけど、懐かしいな。

小林先生と花川先生がたくさん助手ではいってくれました。

小林先生、花川先生、いつまでも元気でいてほしい。

西大寺病院もいつまでも元気でいてほしい。

僕自身も岡山西大寺病院にはお世話になりました。

平成22年
(2010)



3代目院長 小林 直哉先生

平成25年
(2013)



4代目院長 花川 志郎先生

岡山西大寺病院は開院50周年を迎えます。平成25年から院長職を拝命しています。

最初の院長挨拶は『笑顔の挨拶、日本一の病院を目指しましょう』でした。以後、地域の皆様に信頼される安心の医療、まずは専門分野・整形外科診療・リハビリテーションの充実を心がけてまいりました。今後も、努力を怠ることなく、地域の中核病院としての使命を果たしてまいりたいと思います。

～社会医療法人盛全会

昭和47年(1972)

- 西大寺整形外科病院開設(48床)
- 初代院長 高取正昭先生



平成22年(2010)

- 2月 小林直哉院長 就任

平成23年(2011)

- 4月 人工透析医療を開始する

平成24年(2012)

- 4月 更生医療認定施設となる
- 6月 小林直哉理事長、就任



リハビリ室

岡山西大寺病院
附属中野分院

昭和59年(1984)

- 救急病院・整形外科病院として地域医療に貢献するため増床を承認される(119床)

平成2年(1990)

- 医療法人盛全会として承認される
- 岡山西大寺病院に院名変更

平成6年(1994)

- 4月 那須亨二院長 就任
- 11月 老人保健施設「日立養力センター」開設

平成7年(1995)

- 5月 西大寺訪問看護サービスセンター開設

平成25年(2013)

- 4月 花川志郎院長 就任
- 11月 日本リハビリテーション医学会研修施設に認定
- 12月 社会医療法人となる



平成28年(2016)

- 5月 金岡東町へ新築移転(一般病床:96床、医療療養病床:49床)
- 11月 附属中野分院を開院(医療療養病床:116床)

50年の歩み～ 20年の歩み～

50th HISTORY



日立養カセンター



透析室



平成30年(2018)

- 9月 岡山西大寺病院の療養病床を一般病床に転換（一般病床：145床）



令和元年(2019)

- 4月 DMAT指定病院に認定

令和3年(2021)

- 5月 新型コロナ病床開設

令和4年(2022)

- 4月 腹膜透析を開始
- 5月 敷地内薬局を開設

現在の医療を支える達人たち

整形外科



院長 花川 志郎



副院長 原田 良昭



綱島 敬



大塚 亮介



町田 芙美



宗友 和生

内 科



副院長 井久保 卵



池田 示真子

総合診療科



副院長 小橋 雄一



小西 洋

麻酔科



副院長 下田 豊



高橋 徹

放射線科



梶田 聰一郎

脳神経外科



大西 学



理事長 小林 直哉



副理事長 小林 敬子



病棟看護の達人



岡山西大寺病院 看護部長 近藤 末美

私は、当院に赴任して12年目になります。H28年に新病院に移転して7年、看護師数も2倍になりました。

看護師のイメージも“白衣の天使”から変化しつつある現在。50周年の節目に、新白衣で気持ちも新たに「優しく、丁寧に、思いやりのある看護」を提供し、地域の皆様に愛される岡山西大寺病院になるよう努力いたします。

岡山西大寺病院 看護師長 横山 夏代

私が子供の頃、西大寺整形外科があった事を覚えています。

当時は今ほど病院もありませんでした。その病院が今も地域に根付き、救急病院として住民の皆様に愛され続けていることに誇りを感じます。

私は30代の時に入職しましたが、今では定年が近い年齢になりました。建物も新しくなり、若いスタッフが多く毎日元気をもらっています。わが故郷西大寺にいつまでも貢献できる病院であり続けられるよう心から祈っています。

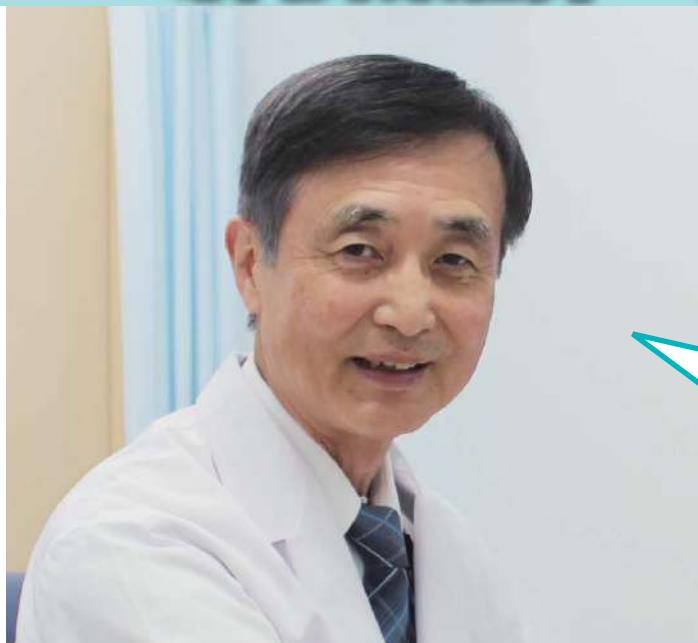


岡山西大寺病院附属中野分院 看護師長 笠井 喜代美

30代の子育て真っ最中にパートで西大寺病院に就職させていただきました。気づけば33年あっという間に過ぎていきました。社会の変化に伴い、医療現場も様々に変化していきます。

そんな中長い間働くことができたのは、一緒に働いた方々が助けてくださったおかげと感謝しています。

定年を過ぎ、迷惑おかけすることが多くなっていますがもう少し働かせていただこうかと思っています。よろしくお願いします。



// 担当医師紹介 //

だて いさお
伊達 勲先生

くも膜下出血の原因となる脳動脈瘤の治療には開頭クリッピング術と血管内コイル塞栓術があります。

診療日：毎週水曜日 午前

くも膜下出血は脳動脈瘤の破裂が原因です

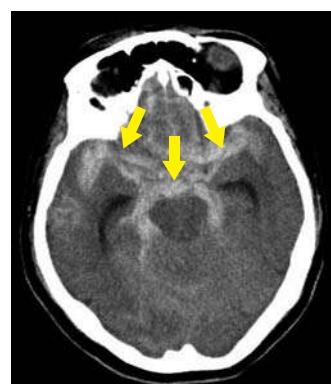
くも膜下出血という病気をお聞きになったことがあるでしょう。脳卒中の一つで脳の血管にできたコブ（動脈瘤とよびます）が破裂して起こる病気です。頭痛精査や脳ドックなどで脳動脈瘤が見つかった場合、破裂しなければ症状は何もありませんが、もし破裂するとくも膜下出血になり、命に関わることもあります。

大きさや形などを考慮して、破裂する前に外科治療が必要かどうかとその方法（クリップかコイルか）を専門的に判断します。

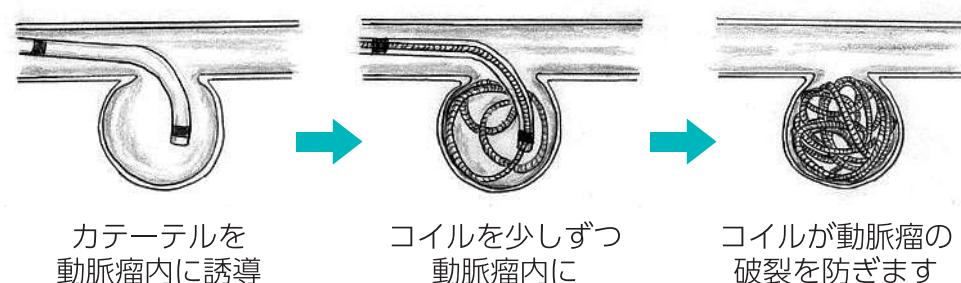
●開頭クリッピング術の場合



くも膜下出血のCT
矢印の白い所が出血



●血管内コイル塞栓術の場合



医療連携を行なっている医療機関についてご紹介していくコーナー

今回は岡山赤十字病院をご紹介させて頂きます。



院長 つじ ひさし
辻 尚志先生



社会医療法人盛全会岡山西大寺病院が開院50周年を迎えるにあたり、心よりお喜びを申し上げます。誠におめでとうございます。岡山赤十字病院は青江の地に移ってからはまだ37年です。一つの場所で「医療介護の町づくり」をスローガンに、半世紀の時を刻むということは本当に大変かつ素晴らしいことだと思います。ぜひ当院も目指していきたいものです。

現在の厳しい医療情勢の中、経営努力なくして病院の存続はありませんが、50年の輝かしい歴史を積み上げてこられた岡山西大寺病院であれば、小林理事長、花川院長以下職員の皆さまが心を一つにして、さらなる発展を遂げられることだと思います。小林理事長からは、救急医療だけではなくがん医療、そして西大寺の地での災害医療につきましてもいつも熱い想いを伺っております。未来に繋がる医療活動を西大寺の地で一緒に展開していくよう、より一層の連携強化に向けて協力体制を築き継続させていただければと考えております。

岡山西大寺病院の今後益々のご隆盛を祈念いたします。

■病院理念

信頼され親しまれる病院に

手をつなぐぬくもり -地域とともに-
「愛と心」がかよう医療を皆さんに提供します
救急医療、がん診療、36診療科の総合力、
災害医療を4つの柱として頑張っています

■診療科目

総合内科、血液内科、糖尿病・内分泌内科、膠原病・リウマチ内科、腎臓内科、消化器内科、肝臓内科、呼吸器内科、循環器内科、脳神経内科、緩和ケア科、脳卒中科、精神神経科、小児科、外科、消化器外科、呼吸器外科、乳腺・内分泌外科、心臓血管外科、整形外科、リウマチ科、脳神経外科、脳血管内治療外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、形成外科、放射線科、麻酔科、ペインクリニック、歯科、救急科、病理診断科



■住所：〒700-8607 岡山市北区青江二丁目1番1号

■電話：086-222-8811（代表）

■FAX：086-222-8841

■HP：<https://www.okayama-med.jrc.or.jp>

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
8:30～11:30	●	●	●	●	●	×	×

※午後は予約診療

各診療科の診療時間はHPにてご確認ください。

上記以外の救急患者への対応は救命救急センターで行っております。

第32回 岡山赤十字病院との地域医療連携

救急医療・災害医療をはじめ、がん診療と専門分野の診療など、幅広い患者様を対象に医療提供をされている岡山赤十字病院は、当院にとって心強い連携先です。整形外科患者のリハビリなどの転院や、がん患者様の治療連携を行っています。また、災害訓練のご指導も頂き、地域の皆様に貢献できますように連携を深めていきたいと思います。



看護部長
近藤未美

「これまでの50年 これからの中50年」

ムーン ショット

「地域医療へ Moon Shot を」

* Moon Shot : 月に行くような大きな出来事

